

2006 年度

科目名 演習Ⅱ	対象学科・学年 文学部文財4回生	担当者 梯 信暁
授業テーマ 文献史学の研究		
授業の概要と目標 卒業論文の作成にむけて、各自研究経過報告を行い、それを全員で評価・検討します。資料の収集・配列・解読の方法や理論の構成などについて適宜アドバイスします。		
評価方法 授業中の発表・レジュメの内容によって評価します。		
テキスト 発表者の作成するレジュメが主たるテキストとなります。その他は適宜指示します。	著者	出版社
参考書	著者	出版社
授業スケジュール・内容 (1)オリエンテーション：講義の目標と内容の概説 (2)受講生の卒論テーマ発表 (3)研究発表1回目①＜研究の目標・卒論の章立てを中心に＞ (4)研究発表1回目② (5)研究発表1回目③ (6)研究発表1回目④ (7)研究発表1回目⑤ (8)研究発表1回目⑥ (9)研究発表1回目⑦ (10)研究発表1回目の総評と今後の課題の検討 (11)研究発表2回目①＜史料の扱い方を中心に＞ (12)研究発表2回目② (13)研究発表2回目③ (14)研究発表2回目④ (15)研究発表2回目⑤ (16)研究発表2回目⑥ (17)研究発表2回目⑦ (18)研究発表2回目の総評と今後の課題の検討 (19)研究発表3回目①＜卒論の全体像＞ (20)研究発表3回目② (21)研究発表3回目③ (22)研究発表3回目④ (23)研究発表3回目⑤ (24)研究発表3回目⑥ (25)研究発表3回目⑦ (26)研究発表4回目①＜細部の検討＞ (27)研究発表4回目② (28)研究発表4回目③ (29)研究発表4回目④ (30)研究発表4回目⑤		